

ピアッシング (2018)

PIERCING

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 81分
初公開日 2019/06/28
公開情報 パルコ
映倫 PG12

【キャッチコピー】

理性が崩壊する

【解説】

村上龍の同名小説を「ファースト・マン」のクリストファー・アボットと「アリス・イン・ワンダーランド」のミア・ワシコウスカの共演で映画化したサイコ・スリラー。殺人衝動を持つ男と自殺願望を持つ女が出会い、2人の化学反応が予測不能の狂気を加速させていくさまを過激かつスタイリッシュに描き出す。監督は長編2作目の新鋭ニコラス・ペッシェ。自分の幼い娘にアイスピックを突き刺したいとの衝動に駆られた男リードは、その欲望を鎮めるためにSM嬢の殺害を計画する。さっそくホテルに部屋を取り、SM嬢を呼び出す。やがてジャッキーという名の女がやって来る。入念な準備で待ち構えていたリードだったが…。

【クレジット】

監督	ニコラス・ペッシェ	Nicolas Pesce
製作	ジョシュ・モンド	Josh Mond
	アントニオ・カンポス	Antonio Campos
	スカイラー・ワイス	Schuyler Weiss
	ジェイコブ・ワッサーマン	Jacob Wasserman
製作総指揮	ショーン・ダーキン	Sean Durkin
	マックス・ボーン	Max Born
	アヴィ・スターン	Avi Stern
	エミリー・ジョルジュ	Emilie Georges
	ナイマ・アベド	Naima Abed
	ニコラス・カイザー	Nicholas Kaiser
	アル・ディ	Al Di
	フィル・ホールティング	Phil Hoelting
原作	村上龍	
脚本	ニコラス・ペッシェ	Nicolas Pesce
撮影	ザッカリー・ギャラー	Zachary Galler
プロダクションデザイン	アラン・ランパート	Alan Lampert
衣装デザイン	ホイットニー・アダムズ	Whitney Adams
編集	ソフィア・スベルカソー	Sofia Subercaseaux

『ピアッシング』
(幻冬舎文庫刊)

音楽監修

出演

ランドール・ポスター	Randall Poster	
クリストファー・アボット	Christopher Abbott	リード
ミア・ワシコウスカ	Mia Wasikowska	ジャッキー
ライア・コスタ	Laia Costa	モナ
マリア・ディッツィア	Maria Dizzia	
マリン・アイルランド	Marin Ireland	
ウェンデル・ピアース	Wendell Pierce	